早稲田大学大学院
文学研究科人文科学専攻
心理学コース

2026年度　文学研究科進学説明会
コース別説明会

目次

- 心理学コース紹介
- 教員紹介
- 設備紹介
- 過去の修士論文題目紹介
- カリキュラム紹介
- 公認心理師について
- 進路・入試データ紹介
- 質問の受付

文学研究科　心理学コース

- 基礎から応用までカバーする充実した専門領域をもつ。複雑かつ変動的な現代社会に立ち現れる諸問題を実践的に解決し、実社会に貢献できる高度専門家の育成を目指している。

- 専任教員数：教授10名、准教授2名、 助手2名
- 大学院生数：修士課程46名、博士課程20名

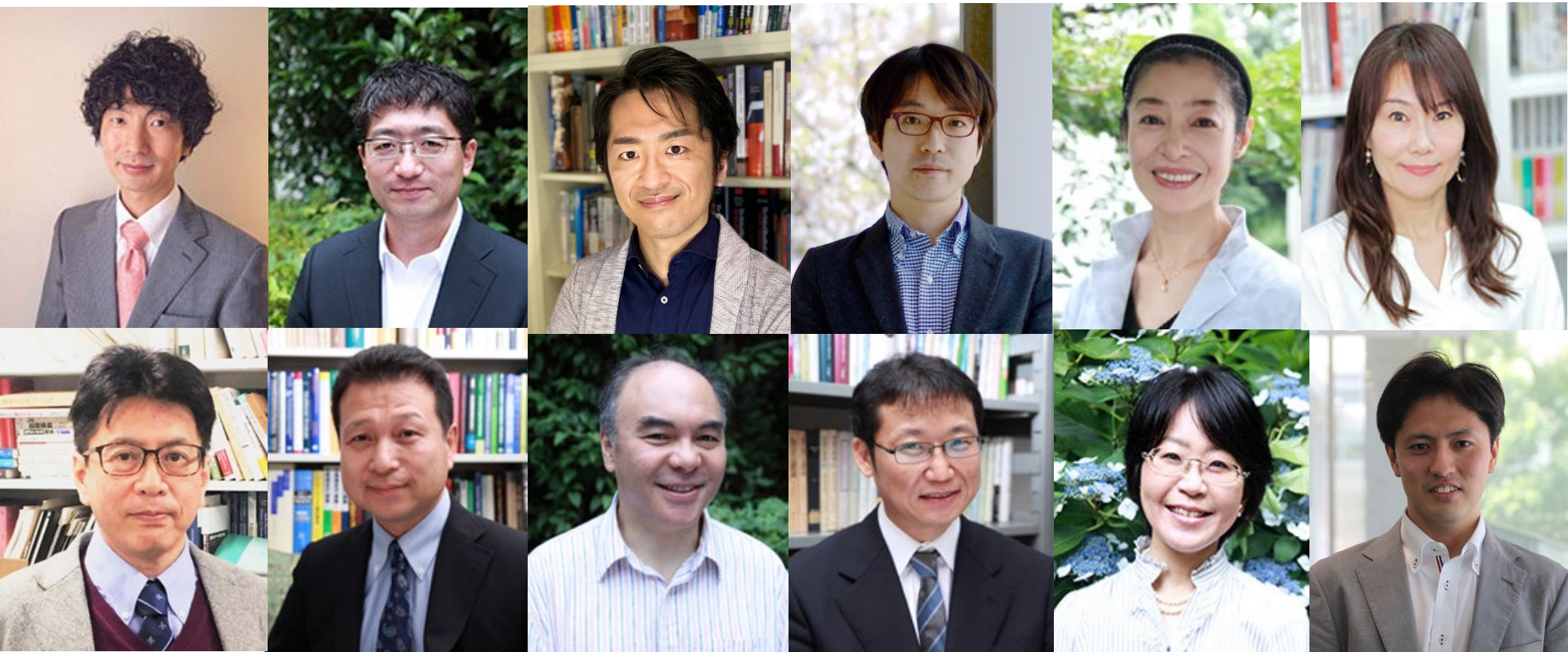
※2026年度現在の人数

文学研究科　心理学コース

- 発達心理学
- 文化心理学
- パーソナリティ心理学
- 学習心理学
- 比較心理学
- 行動神経科学
- 行動薬理学
- 臨床心理学
- 音楽心理学
- 社会心理学
- 行動意思決定論
- 経済心理学
- 心理統計学
- 教育測定学
- 言語心理学
- 知覚･認知心理学
- 動物心理学
- 健康心理学
- 進化心理学
- 老年心理学
- 神経美学
- 非行臨床
- 犯罪心理学
- 身体心理学
- 生理心理学
- 感性心理学
- 感情心理学

多様な分野の教授陣

- みなさんの興味に応える教授陣
- 深くキメ細かい学びを実現



実験

神前
学習心理学

田中
神経美学



日野
言語心理学

竹村
社会心理学



清水
発達心理学

片平
感性心理学

越川
臨床心理学



豊田
心理統計学

基礎

応用

福川
健康心理学

宮田
身体心理学

小塩
パーソナリティ心理学



藤野
犯罪心理学



観察・調査

神経美学，動物心理学
知覚・認知心理学



- 田中 雅史 准教授（masashitanaka@waseda.jp）

- 好みが生まれて変化する脳のメカニズムを研究
- 音楽など抽象的な刺激がもつ魅力や不思議な効能を調べる
- 歌鳥のさえずりがもつ魅力や機能を調べる
- 鳥や人が、歌や音楽に対して示す神経生理応答を記録・比較

研究室ホームページ：https://atelogo0.wixsite.com/masashitanakajp

発達心理学，
パーソナリティ心理学



- 小塩 真司 教授（oshio.at@waseda.jp）

- 心理的個人差の内容や構造，またその発達プロセス
- 自己愛傾向，レジリエンス，自尊感情，サイコパシー，二分法的思考などの様々なパーソナリティに関する研究
- 測定方法の開発（質問紙）
- 対人関係や社会における適応・不適応

研究室ホームページ：https://oshio.w.waseda.jp

感性の心理学，生理心理学
感情心理学，社会心理学



- 片平 建史 准教授（katahira@waseda.jp）

  - 事物に対して直感的に働く「感性」の心理学的研究
  - 芸術作品や工業製品・サービスに触れたときの心理的・生理学的プロセスの定量化
  - 感性的経験の形成メカニズムの検討
  - 感性工学への発展を見据えた応用的研究も重視

学習心理学，比較心理学，行動神経科学，行動薬理学



- **神前 裕 教授**（yutaka.kosaki@waseda.jp）
  - ラット・マウスを対象とした学習・記憶・行動・意思決定の実験研究
  - 条件づけなどの学習・行動実験と、神経・薬理学的手法，動画解析などを併用して，行動の「意図性」，因果判断，情動記憶，連合学習，習慣的行動などのメカニズムを解明する
  - ヒトを含む動物種に普遍的に備わっている学習・認知メカニズムを、動物研究の利点を活かして客観的かつ詳細に解き明かす
  - 同時にそのメカニズムの異常として現れる様々な精神疾患・発達障害（薬物依存，うつ病，統合失調症，ASDなど）の機序解明にも迫る

過去に指導した学生の論文題目の例

- ラットにおける目的的行動と習慣の消去を担う神経基盤の検討
- 負の強化子の再評価手続きがラットの回避行動に与える影響
- D2型ドーパミン受容体作動薬キンピロールがマウスの同性個体選好に及ぼす影響

臨床・音楽心理学，パーソナリティ心理学



越川 房子 教授（kfusako@waseda.jp）

- 認知行動療法に関する基礎的研究
- マインドフルネス療法，抑うつ・不安の軽減
- 音楽が感情・認知機能に与える影響

過去に指導した学生の論文題目の例

- 心配に対するマインドフルネス呼吸法の効果の検討
- 母親の不安にマインドフルネスが与える影響の検討―理想と現実の差異に着目して―
- マインドフルネス実践が曖昧さへの態度に及ぼす影響―心配との関連に着目して―
- 注意の分割の種類が気分と反すう対象への評価に及ぼす影響

発達心理学，文化心理学



- 清水 由紀 教授 (shimizu.yuki@waseda.jp)
  - 乳児期から児童期における他者理解の発達とその文化差
  - 親子のコミュニケーションが道徳性の発達に与える影響
  - 視線や脳波を指標とした，成人における自動的な対人認知のメカニズムの検討
  - 他者の表情認知に関する比較文化研究

研究室ホームページ: https://sites.google.com/view/yukishimizu

社会心理学，経済心理学，行動意思決定論



- 竹村 和久 教授（kazupsy@waseda.jp）
  - 意思決定のプロセスの研究
  - 消費者の購買意思決定の調査，マーケティングへの応用，アイカメラを用いた意思決定過程の実験研究
  - 意思決定の数理モデルの構築

過去に指導した学生の論文題目の例

- 多属性意思決定における意思決定方略の認知的処理の検討
- 曖昧性を考慮した消費者の選好分析
- 潜在意味解析による消費者の意思決定フレーム解析

研究室ホームページ：https://sites.google.com/view/sem-takemura/

心理統計学，教育測定学，マーケティングサイエンス



豊田 秀樹 教授（toyoda@waseda.jp）

- データ解析の手法
- 数理的な側面からこころを測るための方法論の研究
- 心理統計学・実験計画法・教育測定学・社会調査法・マーケティングリサーチ

過去に指導した学生の論文題目の例

- 再来店までの日数を幾何分布で表現した項目反応理論による顧客ロイヤルティ測定法
- ランダムフォレストとゼロ過剰ポアソンモデルを利用したID-POSデータの分析

研究室ホームページ：https://sem-toyoda-lab.w.waseda.jp/

言語心理学，認知心理学



- 日野 泰志 教授（hino@waseda.jp）
  - 言語処理のメカニズム（視覚的単語認知）
  - 文字や単語を読むとき、どのような処理が行われているか
  - 多義語と一義語の読み，同音意義語に関する研究，バイリンガルの語彙処理

<u>過去に指導した学生の論文題目の例</u>

- 日本語の漢字・仮名表記語における形態・音韻・意味間の対応関係の性質
- 意味的プライミング課題における形態隣接語の意味活性化単語の出現頻度効果

健康心理学，進化心理学，老年心理学



福川 康之　教授（fukukawa@waseda.jp）

- ストレスマネジメント・生活習慣改善などの健康維持方略に関する研究
- 進化理論にもとづく「心の適応的デザイン」に関する研究
- 高齢者・高齢社会に関する研究

過去に指導した学生の論文題目の例

- ストレス状況下における視覚刺激認知の性差に関する考察
- 大学生の食物選択が健康に与える影響について
- 高齢リウマチ患者の精神的健康に影響を与える要因
- 死への恐怖が大学生における高齢者偏見に及ぼす影響の検討

研究室ホームページ：https://sites.google.com/view/fukukawalab

臨床・非行心理学



藤野 京子 教授（fujino@waseda.jp)

- 非行など青少年の社会適応の諸問題
- その原因や理解・効果的な援助のあり方
- 社会・環境要因の影響を視野に入れた臨床心理学的アプローチ

過去に指導した学生の論文題目の例

- いじめ場面での第3者に対する親密性・状況規範の影響について
- 『道徳発達段階測定尺度』の作成および信頼性・妥当性の検討
- 情動知能（特性EI)がコーピングに与える影響に関する検討

研究室ホームページ：http://fujino.w.waseda.jp/

身体心理学，生理心理学，心身論



宮田 裕光 教授（miyata@waseda.jp)

- 心身の関係と統合についての実験・調査研究
- 東洋的な実践～ヨーガ・瞑想、武道、仏教、整体・東洋医学、伝統芸能など～による心身変容とその心理・行動・生理的機序
- 行動計画、問題解決、洞察、無意識的処理などの高次認知に関わる実験的研究

過去に指導した学生の論文題目の例

- 身体醜形懸念とマインドフルネスに関する心理学的研究
- 東洋的心身修養が食行動および心理的健康におよぼす影響
- アーユルヴェーダのトリドーシャ理論とヨーガアーサナに関する心理学的研究

研究室ホームページ: https://miyata-lab.labby.jp/

心理学教室　設備紹介



- 32号館　2階・3階
- 36号館　7階　赤松記念室
- 動物実験棟

32号館

入り口



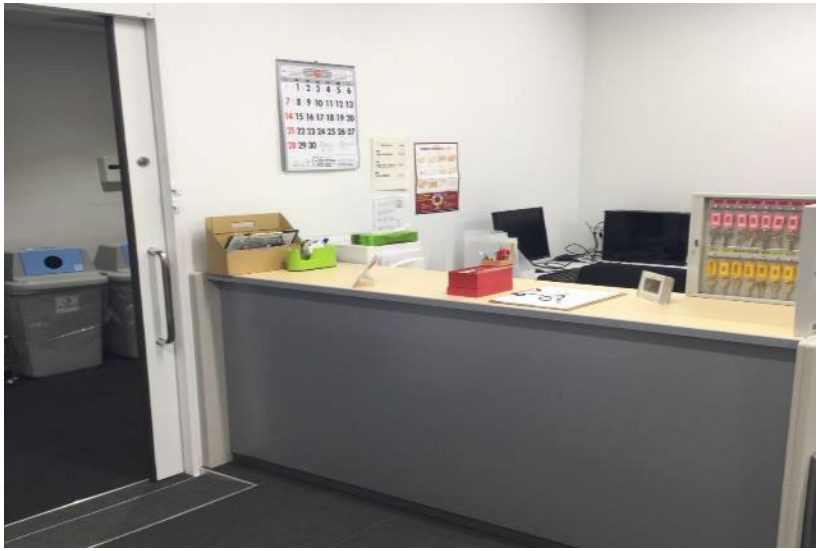




32号館

心理学教室･事務室







32号館

ジャーナルルーム（和書・洋書・雑誌・洋雑誌）





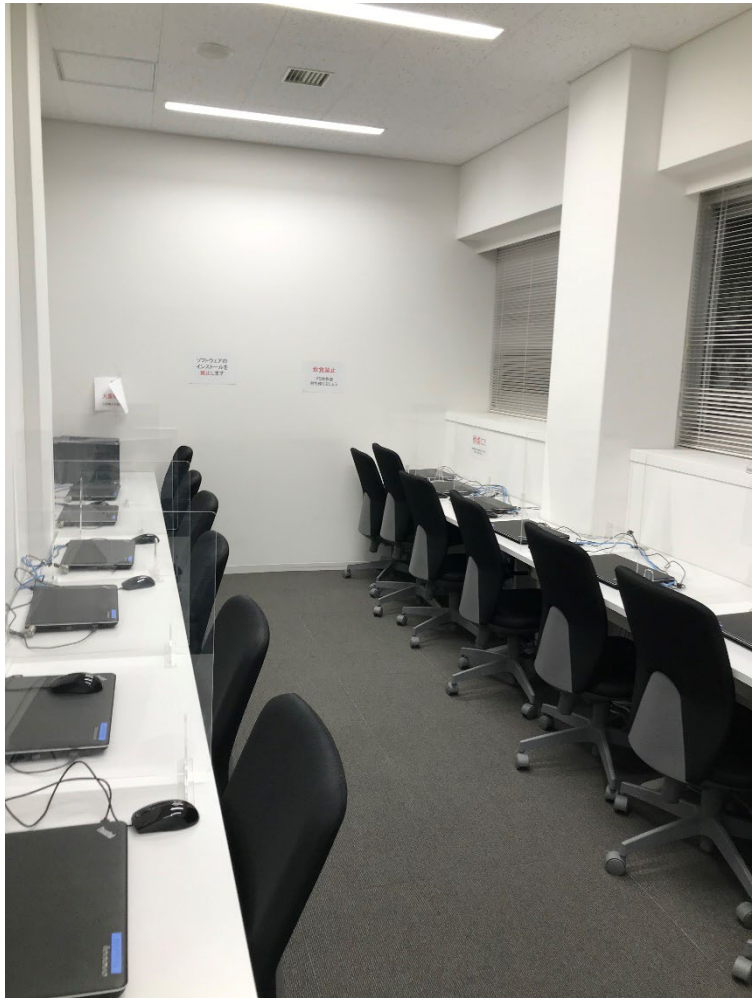
電子ジャーナル

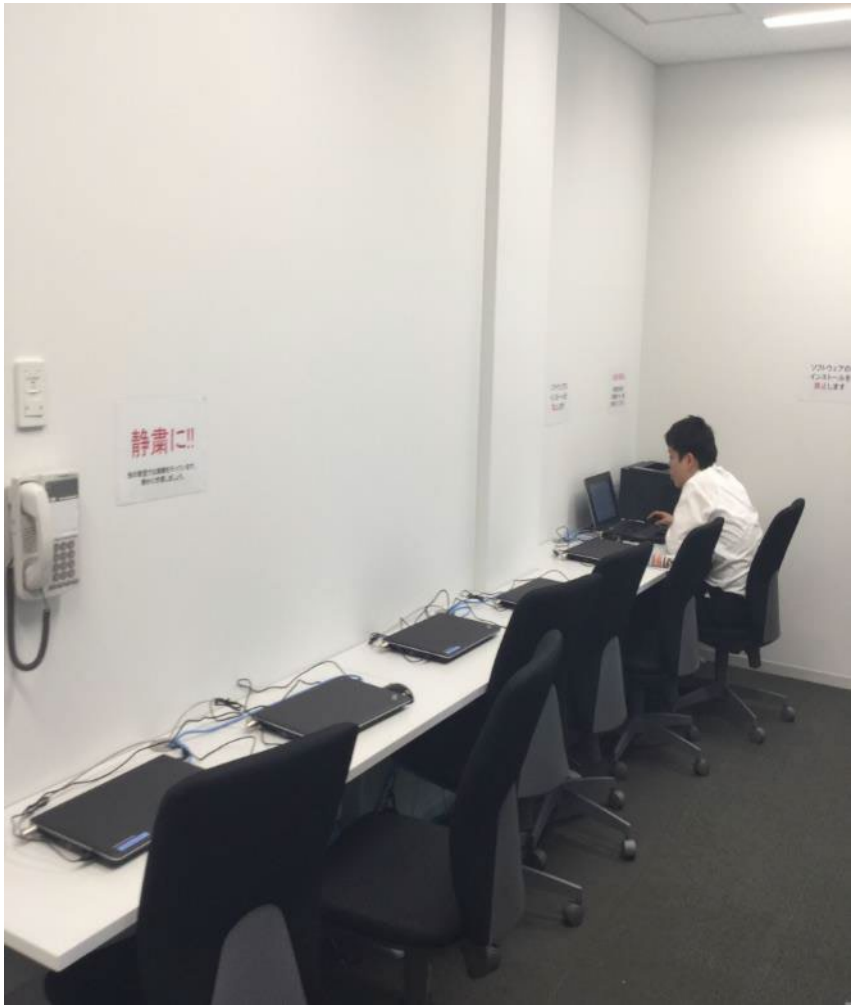
・早稲田大学契約のジャーナル

・EBSCO系データベース： PsycINFO, PsycARTICLES, ERIC, MEDLINE, GreenFILE, Teacher Reference Center

32号館

PCルーム





32号館

実験用ブース





32号館

コントロールルーム





32号館

ERP実験室







32号館

面接用実験室





32号館

実験室兼演習室





36号館

赤松記念室
7･8(防音室)

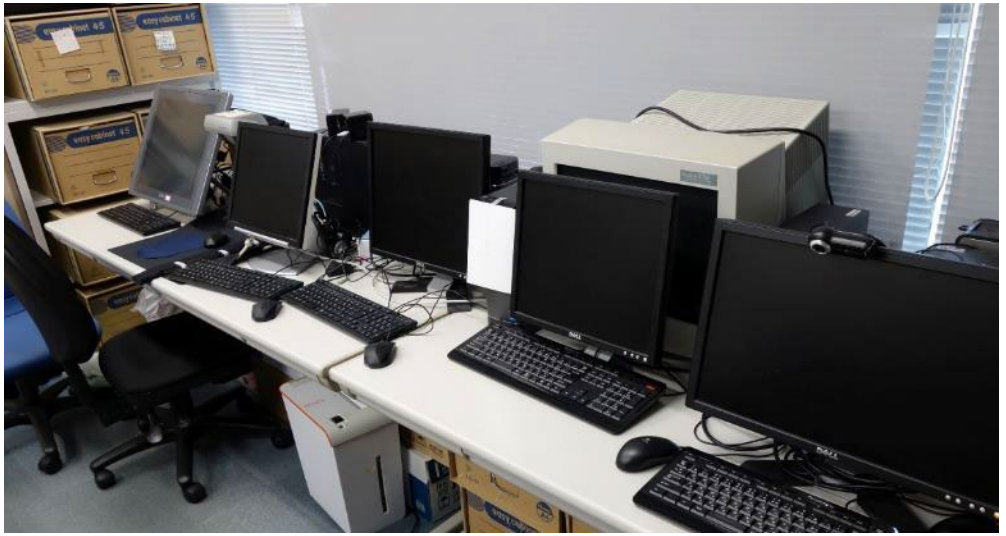




36号館

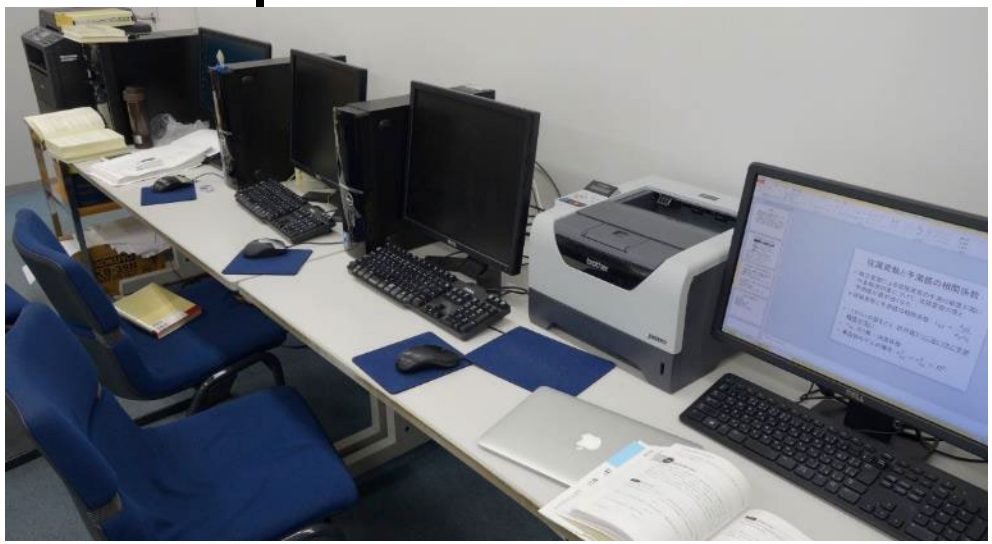
赤松記念室設備

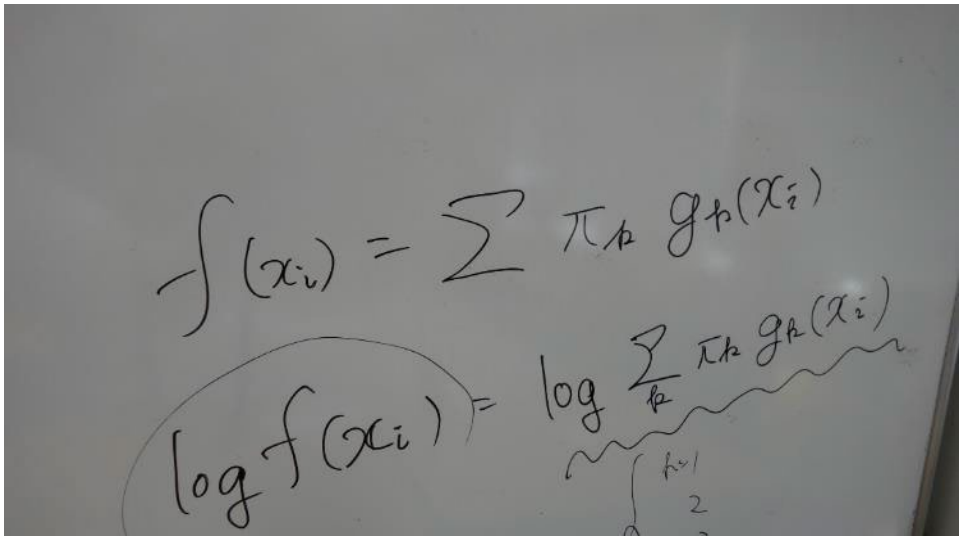




36号館

赤松記念室設備







36号館

赤松記念室設備







36号館

プレイルーム



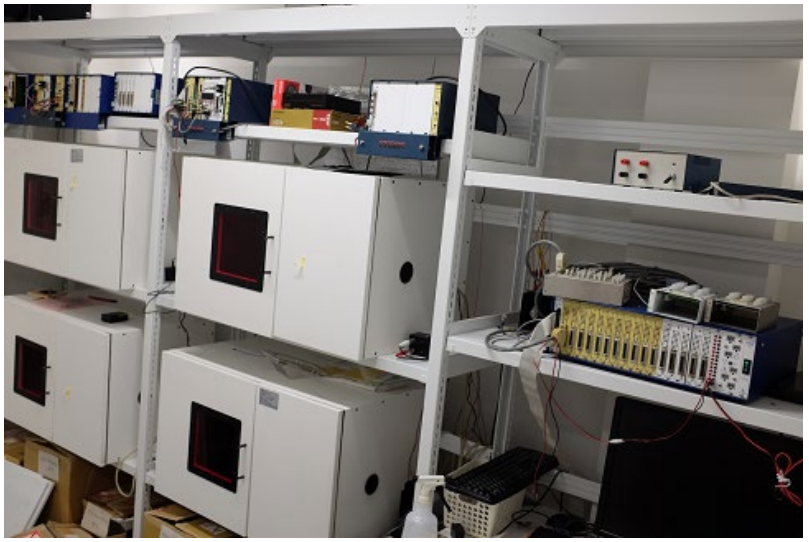


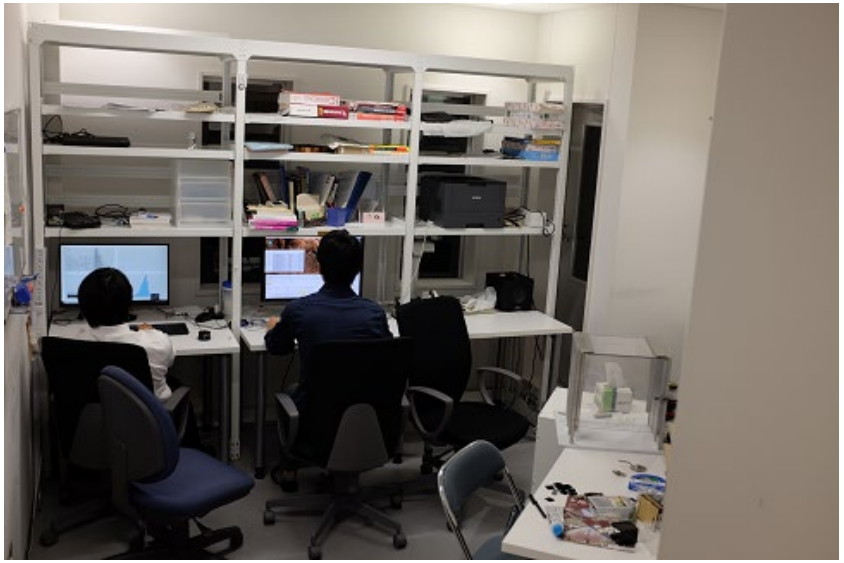




動物実験棟







動物実験棟







2025年度修士論文題目（1）

- 心理的特権意識および強欲がリスクテイキング行動に及ぼす影響（小塩）
- 瞑想実践前の自己教示が注意機能とマインドフルネスに及ぼす影響（越川）
- 内受容感覚と感情に関する生理心理学的研究（宮田）
- トレードオフのある多属性意思決定における事象関連電位の研究（竹村）
- 3Dスキャナを用いた定量的解析による粘土造形と気分状態の関連性（竹村）
- 報酬予測誤差とギャンブル依存の心理的メカニズム（竹村）
- 注意の分割の種類が気分と反すう対象の評価に及ぼす影響（越川）
- 自他境界とその変容に関する研究（宮田）
- 感情抑制傾向と心理的健康に関する研究（宮田）
- The effect of lesioning dopaminergic axons in the medial striatum on auditory preference in female zebra finches（田中）
- 情報モニタリング法を用いた焦点化仮説に関する研究（竹村）
- マインドフルネス実践が曖昧さへの態度に及ぼす影響（越川）
- 経験サンプリング法を用いた学業先延ばし行動の分類と心理的特徴の検討（小塩）
- 視線を用いた道徳的ジレンマ状況における社会的選好の検討（田中）
- ユークリッド距離とマハラノビス距離の中間的な計量を用いたk-means法の有用性の検討（豊田）
- 共感性および社会的支配志向性と同性愛者に対する態度の関連（小塩）

2025年度修士論文題目（2）

- 小児期逆境体験と虐待容認態度との関連（藤野）
- 児童期の赦しに関する親子の比較（田中）
- マインドフルネスとアロマセラピーを組み合わせた介入が睡眠の質と心理的健康に及ぼす効果（宮田）
- カタカナ語における意味活性化経路の検討（日野）
- インタラクティブ性がデジタルゲームにおける向社会的シーンの共感喚起効果および向社会的行動促進効果に及ぼす影響（片平）
- ベイズ推定による浸透率・購買頻度の新推定法（豊田）
- 摂食障害の心理社会的リスク要因に関する研究（宮田）
- 生成AIによる抽象的な視覚刺激を用いたうつ症状測定の試み（豊田）
- マインドフルネス瞑想実践が社交不安に与える影響（越川）
- 勇気ある行動と衝動的行動における心理的背景要因（小塩）
- pYINを用いたキンカチョウとヒトの歌のピッチ推定と模倣精度の分析（田中）
- 消費者意思決定ヒューリスティックと購買行動（竹村）

文学研究科心理学コースカリキュラム

- 研究指導（学位論文の指導）
- 心理学演習（ゼミ）
- 心理学研究（専任教員による専門的内容）
- 心理学特論（非常勤講師による専門的内容）
- 講義
  - 精神病理学
  - 数理モデル　等

以下から2026年度の心理学コース大学院のカリキュラムが確認できます
大学院　授業 - 早稲田大学　文学学術院　心理学コース

公認心理師について

- 文学研究科と教育学研究科の設置科目を履修することで，公認心理師の受験資格を取得できます。

- 早稲田大学公認心理師コンソーシアム

- 公認心理師の大学院カリキュラム（2025年度版）

【大学院】公認心理師科目2026年度.pdf - Google ドライブ

※計画的な履修が極めて重要になります。

進路

◆修士課程

博士後期課程進学，企業，臨床現場，公務員，研究所

過去の就職先の例

- 日本放送協会（NHK）
- 小学館集英社プロダクション
- 日経リサーチ・インテージ
- 構造計画研究所
- 鈴与

過去の進学先の例

- 早稲田大学大学院
- 東京大学大学院

◆博士課程

大学教員，研究機関

過去の就職先の例

- 立教大学
- 京都大学
- 埼玉学園大学
- 東京家政大学
- 明治学院大学
- 早稲田大学
- 日本語能力試験センター
- 鉄道総合技術研究所
- 国際経済労働研究所　その他

2025年度入試データ（心理学コース）

- 修士課程一般入試（合格率61.90%）
  - 一次受験者：21（学外者17）名
  - 二次受験者：18（学外者14）名
  - 二次合格者：13（学外者9）名
- 博士課程（合格率85.71%）
  - 一次受験者：7（学外者4）名
  - 二次受験者：7（学外者4）名
  - 二次合格者：6（学外者4）名

参考URL

- 出願の前に，**必ず**希望する指導教員にアポイントメントを取り，相談するようにしてください。
- 心理学コース専任教員のメールアドレスは，以下のURLに掲載されています。

教員一覧 - 早稲田大学　文学学術院　心理学コース

参考URL

- 早稲田大学文学学術院心理学教室HP:
  （心理学コース専任教員の紹介など）

コース案内 - 早稲田大学　文学学術院　心理学コース

- 文学研究科入試情報HP:
  （入学試験要項，過去問題の案内など）

受験生の方へ – 早稲田大学 大学院文学研究科

- 文学研究科HP: 早稲田大学 大学院文学研究科

全体のコース説明は以上となります

質問・相談がある方は，このあと個別にご対応しますので，お気軽にどうぞ

wbunpsydesk@gmail.com